

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	慢性疾患と共存の過程を支える看護		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	8 時間(単位)
対 象 学 年	2学年		学期及び曜時限	前期	教室名	新館2階、3階
担 当 教 員	山下 千鶴子	実務経験と その関連資格	泉大津市立病院、りんくう医療センター、市立川西病院 計30年勤務 看護師/医療安全管理者			
<b>《授業科目における学習内容》</b>						
セルフマネジメントの基本的な考え方、アセスメントの視点、患者の力を引き出すための実践、活用する理論、患者教育などのあり方や方法を学ぶ						
<b>《成績評価の方法と基準》</b>						
出席状況、授業態度などの平常点と終講試験						
<b>《使用教材(教科書)及び参考図書》</b>						
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 消化器 成人看護学⑤(医学書院)						
<b>《授業外における学習方法》</b>						
解剖生理、病態生理については既履修であり、その上で学習を進めていきます。予習、復習をしっかりとっておきましょう。						
<b>《履修に当たっての留意点》</b>						
慢性期にある患者がどのような状況にあるのかをイメージしながら授業に臨みましょう。授業の内容や順序が変更になる場合があります。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	1. 消化器の解剖生理を再確認できる 2. 慢性期看護の特徴を説明することができる	消化器 解剖生理		
		各コマにおける授業予定	・栄養を取り入れる消化管のしくみの構造と働きを振り返る ・3側面から看護の特徴やセルフマネジメントについて考える			
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	1. 慢性肝炎、肝硬変の病態、治療、看護が説明できる 2. 事例からセルフマネジメントを考え根拠を説明できる	消化器	慢性肝炎、肝硬変の看護について読んでおく	
		各コマにおける授業予定	・慢性肝炎のウイルスの種類、治療、看護のポイント ・肝硬変の腹水症状緩和の看護のポイント ・事例を提示しセルフケアマネジメントを考え発表する			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 潰瘍性大腸炎、クローン病の違いがわかり、看護のポイントが説明できる	消化器 解剖生理	潰瘍性大腸炎とクローン病の看護について読んでおく	
		各コマにおける授業予定	・大腸の解剖と機能の再確認 ・潰瘍性大腸炎の特徴、症状、治療、看護 ・クローン病の特徴、症状、治療、看護			
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	1. 事例を提示しクローン病患者のセルフマネジメントについて考え説明できる	消化器	3回までの授業の復習をしておく	
		各コマにおける授業予定	(個人W)(GW) ・事例を提示しセルフマネジメントを考え、発表する ・まとめ			
第5回		授業を通じての到達目標				
		各コマにおける授業予定				